

N-2: ネットワーキングセッション

開催日時・会場 9月15日(水曜日) 10:40-12:10 WEB-ONLY

プログラミングによるデータ分析の生産性向上 — Code for Research Administration

研究力強化のため、研究力分析（研究IR）の実務担当者は、高い分析のパフォーマンスを発揮することが求められています。多くのURAが同じ情報（書誌DBや科研費DBなど）を使っていることから、データ分析に関するノウハウの共有やツール開発など、URA同士で協力できることがあると思っています。PythonやRを用いたプログラミングによるデータ分析の生産性向上に関心のある実務担当者が集まり、ノウハウの共有等の可能性について議論します。

ファシリテーター



平井 克之:新潟大学・研究企画室・主任URA

日本郵便にてコンプライアンス、人事、業務企画部門等を経て、2015年10月から現職。プレアワードと研究IRを担当。PythonとSQLで研究力分析の効率化を目指しています。

当セッションは、その他に以下のファシリテーターメンバーにて企画運営を行います。

- 上坂 明子 : 日本貿易振興機構 (JETRO) アジア経済研究所・研究企画部研究企画課・研究マネジメント職
- 岡崎 麻紀子 : 京都大学・学術研究支援室 (KURA) ・主任専門業務職員
- 荻 多加之 : 福島大学・研究・地域連携課・特任専門員 (URA)
- 奥津 佐恵子 : 名古屋市立大学・産学官共創イノベーションセンター・特任講師 (URA)
- 久保 琢也 : 横浜国立大学・研究推進機構・特任教員 (講師)
- 新道 真代 : 筑波大学・URA研究戦略推進室・チーフURA
- 野上 識 : 東京大学・リサーチ・アドミニストレーター推進室 兼 東京大学大学院理学系研究科研究支援総括室・プリンシパルURA
- 三好 明子 : 熊本大学・研究推進課URA推進室・URA研究員
- 矢吹 命大 : 横浜国立大学・大学戦略情報分析室・准教授
- 若松 永憲 : 総合地球環境学研究所・IR室・特任助教
- 渡邊 優香 : 九州大学・学術研究・産学官連携本部・研究推進専門員